

成績がみるみるアップする？

世界史の

受験世界史コーチによる

受験生のための

魔法の

暗記術

## 著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。本冊子の著作権は、発行者にあります。本冊子の使用用に関しましては、以下の点にご注意ください。

## 使用許諾契約書

本契約は、本冊子入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

## 第1条 本契約の目的

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

## 第2条 禁止事項

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講

演活動および電子子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを 第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとしします。

### 第3条 損害賠償

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金金が発生生ずる場合がございますのでご注意ください。

### 第4条 契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用用許諾諾契約書を解除することができるものとしします。

### 第5条 責任の範囲

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても 一切の責任を負いません。

# 想像してみてください 下さい。

どうやっても覚えられなかった世界史の用語が易々と暗記でき、**偏差値**がうなぎ登りに上がって行く未来を。

偏差値がどんどん上がるのは、とてつもない快感であり、受験生活において**最高の喜び**ですよね。

しかし、この世には、勉強法や暗記術を知らず苦しむ人がたくさんいます。私もその一人でした。

どんなに勉強しても、学んだことが右から左。



shutterstock.com • 272306936

世界史の流れをつかめとかっていうけれど、世界史の流れなんかどうやって掴めば良いか分からない。

私はずっと思い悩んでいました。暗記術を学ぶまでは。

私は高1の頃から京大志望で、部活に打ち込みつつも、勉学に励んでいました。勉強しない日はなく、遊んでいる同級生を横目に見ながら、自分だけ勉強していました。

色々なノウハウを試し、苦しむように勉強しました。頑張れば成績は上がる。そう信じて勉強しました。

しかし、……

私の成績はどれだけ勉強しても一向に上がりませんでした。現実残酷でした。授業中にパズドラをやっているような男子の成績はぐんぐん上がっていきました。

もやもやと悩みを抱えたまま、私は3年生になり、部活を引退しました。週6で練習のあった部活がなくなれば、勉強時間も増えて成績も上がるだろう。

私は「偏差値が上がり、京大に合格する」という未来を想像して、ワクワクしました。

勉強時間が増えても、成績はあがりませんでした。いよいよ私は自信がなくなりました。勉強するたびにもやもやしました。

「私には無理かも」

「京大なんか夢のまた夢」

「大学落ちて、学歴フィルターかけられて、下請け会社で定年まで働くような惨めな人生送っていくのかな…」

暗い未来ばかり想像し、どんどんやる気を無くしていきました。その状態のまま受験の天王山である夏休みに突入し、解決することも無く終わってしまいました。

成績があがらない恐怖と惨めな未来の不安しか私にはありませんでした。





shutterstock.com • 1432128161

そんな私に救世主が現れます。9月のある土曜日のことでした。模試の結果が帰ってきて、落胆しながら、模試の復習方法を Youtube で調べているときでした。

そこで「**暗記の方法**」を解説した動画に出会ったのです。私の暗記に対する考え方は 180 度変わりました。

内容は、今考えてみればすごく当たり前の内容でしたが、当時は目から鱗でした。

私はひたすら暗記しては忘れてを繰り返していましたが、そもそも暗記のやり方が間違っていたのです。

それまでの**労苦**はほとんど無駄でした。

「暗記というのは、諳んじること。つまり、外に出せなければ意味がない」

という教訓を学んだ私は、それを意識して暗記をひたすらやりました。

二次でも使う世界史は特に暗記が重要なので、力を入れました。

すると、、、、、、

偏差値が爆発しました。

秋の模試で、

**全体偏差値が 63**

世界史は 90 点台で**偏差値 65**

**「Oh,**

# my god

!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」



shutterstock.com • 1058848469

私は目を疑いました。昇進が決まったときのアメリカ人ばりに喜びました。(アメリカドラマが好きなので)

約2年上がらなかった私の偏差値は1ヶ月の勉強で爆上がりしたの  
ですから。

その勉強方針で、ひたすら勉強し冬のセンタープレでは、全体偏差値が

**65** まであがりました。

こんなに伸びるものなのか。

特に世界史の伸びはすごく、問題を解くときはすらすらと答えが思い  
出せました。

夏の模試では、思い出せずに泣きそうになったのに、私は変態のよう  
にニヤニヤしながら、問題を解くようになっていました。

世界史は**得点源**に変わっていました。

センター試験で数学をしくじり、京大 2 次では、緊張のあまりに本領を出せず、世界史と英語しか満足に解けなかったのもので、第一志望には行けませんでした。

しかし、私大は「立命館大学」「同志社大学」「関西大学」に合格し、一番興味があった「立命館大学国際関係学部」に進学しました。

今は、京大の 3 年次編入を目指しつつ、受験生に世界史を教えるという仕事をしています。

ただ私には心残りがあります。「もっとはやく知っていれば...」

効率のいい「やり方」を知らなければ、圧倒的な時間を無駄にするのです。でも裏を返せば、私みたいな要領の悪い人間でも、才能の無い人間でも、効率のいい「やり方」さえ知っていれば成績は上がるのです。

私のように時間を無駄にして欲しくないし、私がこのように知識を広める媒体にであったのは何かの運命です。オンライン塾で教えるというのは、就職したくなかった私には天職でした。





shutterstock.com • 1132114712

このレポートにたどり着いてくれたあなたには、きつとなにかの縁です。だから、私は持てる知識をすべて公開しようと思います。

このレポートでは、暗記に関する技術をまとめたものです。

このレポートに書いてある暗記術を実践すると、こんなことが起こります。

・どれだけ**暗記の量が増えても**苦しくない

- 一問一答問題でスラスラと答えが思い出せる
- 他の教科の暗記に楽になる
- 暗記の方法で悩まなくなる



shutterstock.com • 1075401785

この暗記術を使って世界史を勉強することで、**圧倒的な成績**を手に入れることができます。この暗記術は、ちんけな裏技とは訳が違います。

間違いなくライバルを追い越すことができます。

「暗記」をすれば格段に問題を解けるようになります。

成績が上がらない 効率が悪い 結果に結びつかない。そんな悩みとは  
今日でおさらばしましょう。

はじめに	4
一章 世界史の勉強での重要すぎる考え方	21
二章 あなたが暗記できない理由	28
三章 最強過ぎる暗記ノウハウ	37
最後に	58

## 一章 世界史の勉強で重要すぎる考え方

具体的に暗記する方法を学ぶ前に、すごく重要なお話をしなければなりません。

これを知らなければ、今後ずっと暗記に関して**苦しむことになるでしょう。**

**ナビゲーター世界史**を 100 回読んだって、現実が変わることはありません。

努力するのはとてもいいことですし、そのスキルは使えます。しかし、方向性を間違えるとすべてが**徒労に終わります。**

授業中にゲームやってるのに、成績良いヤツに勝ちたくないですか？

努力のすべてを、結果に結びつけたくないですか？

**無駄な努力なく、成績を伸ばせたら良いですよ。**

この暗記法は、すべての教科に役立ちますし、今後メルマガでお伝えする情報ともリンクしていきます。

そんな重要な考え方とは、

**「木の幹、枝葉勉強法」**です。



ほとんどの受験生は枝葉勉強法をやっています。成績があがらないのは、この勉強法をやっているからなんです。

一方木の幹勉強法は、根幹を掴むような勉強法です。

数学で言う公式であり、化学で言う解法であり、世界史で言う大筋なので。

特に理系教科は、枝葉勉強法だと、太刀打ちできません。文系教科だって、遠回りです。

時間がかかりまくるのに、ちょびっとだけしか偏差値はあがりません。

分かりやすいように世界史に置き換えます。



木の幹は「話の大筋」です。つまり、ストーリーですよ。そして、木の幹から枝や葉が生えています。

世界史が厄介なのは、暗記が幹にも枝葉にも関わっている点です。

ストーリーの暗記という「水」がないと、木は育たないのです。



つまり、世界史で幹となるのは、「ストーリーや用語の理解」と「ストーリー暗記のための用語暗記なのです」。

枝葉は、ストーリーとあんまり関係なさそうな用語を表します。

多くの人は、ストーリーを読み流して、必死に用語暗記しようとします。

しかしこれは、木の苗を植えて、幹を育てずに枝葉を生やそうとしているだけなのです。

たしかに暗記をやれば、結果はでるでしょう。しかし、あるところで伸び悩むのです。

ストーリーが頭に入っていないために、論述問題や、順番を問うような問題で太刀打ちできないからです。

話が複雑になりましたが、まとめると私がテーマにしているのはストーリー暗記です。

もちろんここでは、枝葉を生やすための暗記法もお伝えしていきますが、ストーリーが大事であることを頭に入れておいて下さい。

## 2章 あなたが暗記できない理由

おぼえたはずなのに思い出せない...

私には才能がない...



shutterstock.com • 1006651117

と私がどれだけ思ったことか。これを読んでいるあなたも同じ気持ち  
でしょう。

どれだけ勉強してもすぐに抜け落ちってしまう。こんなの不合理だ  
し、泣きそうになってきますよね。

しかしあなたは、「これは**至極当たり前のことだ**」ということを知らなければなりません。

なぜなら、

**人の脳は忘れるようにできているのです。**

これを知るだけでも気持ちは楽になります。

暗記の根本は理解にある

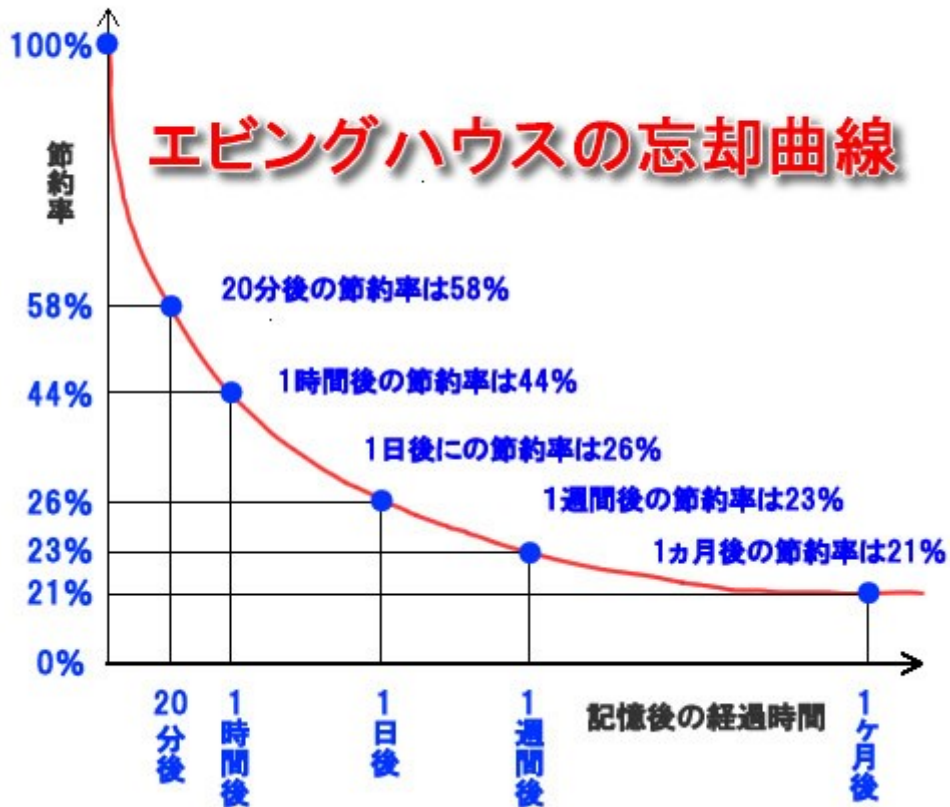
人の脳は忘れるようにできているといただきましたね。しかし、忘れやすいものから忘れるということは知っていますか？

人間の脳は、自分と特に関係のない情報から順番に忘れていくのです。例えば、意味の無い単語や、必要だと感じなかった情報、一回だけ入ってきてその後一回も入ってこない情報などなど。

1ヶ月前の夕飯や、丸暗記した情報を思い出せないのは、脳が必要ないと判断したからなのです。



あの有名な**エビングハウスの忘却曲線**は、意味の無い単語を覚えさせた実験結果です。



表が示すように、人は知らない情報を1日で**70パーセント**捨てているのです。

逆に、こうすれば脳は必要だと判断するというのがあります。それが、

## 理解した上で、何度もすり込まれた情報

です。

自分の家の住所、郵便番号、ちゃんと理解できた公式、学校から家までの帰り道。

これらを易々思い出せるのは、こういうものであると説明できる状態のものが、死ぬほどすり込まれ、長期記憶に入ったからです。



shutterstock.com • 1136971007

世界史だって理解していなければ暗記できません。丸覚えしても、すぐに抜けます。

理解と復習

暗記を分解すると**理解**と**復習**に分かれます。分解してみると結構シンプルです。

じゃあなぜみんなそれで思い悩むのか。

簡単です。**学校の先生は教えてくれないから**ですよ。

**理解と復習**は死ぬほど大事です！という、分かってるわ！という反論が聞こえてきます。

しかし、その人はちゃんとやっているのでしょうか。

# NO

ですね。

ここからはいよいよ暗記のノウハウ、つまりどうやって世界史の**理解と復習**をしていくのかをお話します。

## 3章 最強過ぎる暗記ノウハウ

いよいよ暗記のノウハウを紹介していきます。ハッキリ言って、**簡単**です。こうやって言うと怒られそうですが、考えてみたら簡単な方法なのです。

簡単とは、楽なことではありません。

でも、暗記までの道が示されていてそこを歩むだけなら簡単です。

前置きはこれくらいにして、理解、復習、覚えづらい用語の暗記ノウハウの3本仕立てで、紹介していきます。

## 理解

どんな暗記においても「理解」は不可欠です。

理解は理解でも、世界史ではストーリーの理解、そして、用語の理解の二つがあります。後者については、覚えづらい用語の暗記ノウハウのところでお伝えしていきます。

しかし、学校の授業や予備校の授業は先生がストーリーを話していくスタイルがほとんどなので、ストーリー理解はとてもしやすいと思います。ググっても、youtubeでも、分かりやすい解説は出てきます。



ですので、授業の段階では、どうやって復習のしやすさに繋げていくかが鍵なのです。

復習に繋げる

これにはとっておきの方法があります。他の教科にも使える技です。



使うのは、単語カード

80枚くらいの小さい紙が束になっているヤツです。これを授業を聞きながら使っていきます。

家に帰ってから教科書とノートまたは授業プリントを鞆の中から引っ張り出すのって、めっちゃ面倒くさいんですよね。

しかしこの単語カードは持ち運びもしやすく、しかも強力な暗記ツールなんです。

やり方は授業中に覚えた方がいいな、と思ったことがあったら、片面に問題形式で書き、もう片面に答えを書きだけです。

一問一答形式でも、順番を問うような問題でもなんでも OK です。

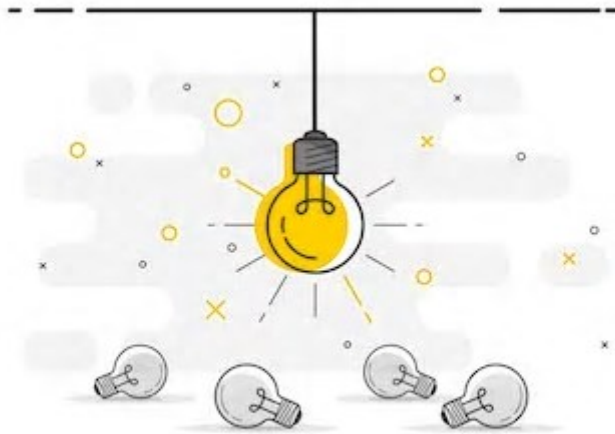
ストーリーなどのマクロな暗記は、大きめの単語カードを買い、授業ノートがわりに使います。

ノートよりも小さく、めくりやすいので復習がしやすいです。オススメは「フロタン」。お風呂につかっている間に復習できます。

文章だけでなく図を書いたりなんかもオススメです。

また、授業中に理解できなかったことがあれば、**ノートに書き残し、先生に聞くなり、調べまくるなりしてみましよう。**

「あ〜なるほど〜！」という体験は記憶に残るので、分からないことはそのままにせず、解決して下さい。苦しめば苦しむほど、脳は覚えます。



shutterstock.com • 1018500754

## 復習

単語カードを書いたらひたすらに復習していきます。復習のポイントは**アウトプット**です。これは暗記の肝ともいえます。暗記とは、諳んじることです。

つまり、**何も見ずに外に出す**までが暗記です。

問題を見てわからなくても、思い出す努力をして見て下さい。

どうしても**暗記**というと**インプット**だけを思い浮かべがちですが、用語を頭の中に放り込んでも、取り出せなきゃ意味がないのです。

例えば、クローゼットの中にある服をとりだしたい時、最初はお目当ての服を出すまでに苦労しますよね。でも、何度か取り出しているうちに、その服が欲しいときに**すぐに取り出せるようになりますよね。**



逆に着なくなった服は、どこにあるか分からなくなり、次第に存在を忘れていきます。

勉強も同じで、取り出しているうちに、だんだん覚えてきて最終的にスラスラ思い出せるようになるのです。使わない知識は忘れていきます。

また、アウトプットの良いところは、アウトプットするとインプットもできてしまう点です。

さっきの服の例でいうと、服を取り出して、着て洗ったら元の位置に戻しますよね。

クローゼットが脳の中にあつたとすると、取り出されて出て行っても、また戻ってくるわけです。アクセサリーと一緒に戻ってくるかも知れませんね。

アウトプットはするごとに知識の定着の強化を図れますし、関連した知識をくっつけて脳にしまうことができます。



shutterstock.com • 1293384706

さらに、このタイミングでアウトプットすると効率がいいよってというのがあります。

それは、インプットした日、その一日後、その一週間後、その二週間後、その一ヶ月後、その二ヶ月後というタイミングです。

これは少し忘れたくらいのタイミングなのです。脳は苦しめば苦しむほど覚える、という性質をもっているのです。忘れたくらいに復習すると覚えやすいのです。

精神的に苦しむのではなく、脳だけを苦しめましょう。効率が悪い、成績が伸びない勉強法の多くは、頭を使わない楽な勉強法なのです。



## おまけ: 隙間時間を有効利用

受験勉強のアドバイスをされる時に耳にたこができるくらいよく聞いたのが、**隙間時間の活用**です。

でも、まじでその通りです。

単語カードなど、手軽に復習できるものは隙間時間と相性が良く、活用すると非常に効率が良いのです。トイレ、風呂はリラックスできて、覚えるにもいいですよ。



shutterstock.com • 1130185181

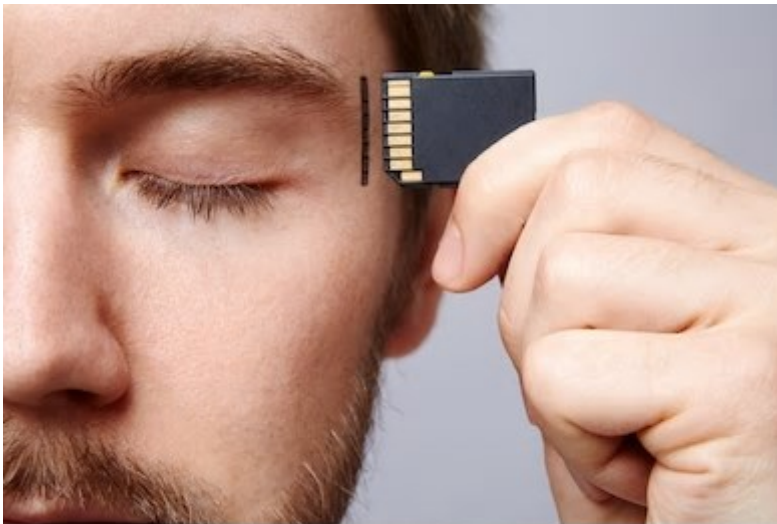
隙間時間はだれにでもあるので、探してみてくださいね。見つけて勉強しているうちに楽しくなってきますよ。

歩いているときや自転車に乗っているときは、覚えたいことを頭の中で反芻するのがオススメです。

覚えづらい用語の暗記ノウハウ

覚えづらい用語ってありますよね。例えば、文化史にでてくる作品と作者名とか、一見本筋とは離れている用語。

そういう用語って死ぬほど頭に入ってこないんですよね。じゃあなぜか。



shutterstock.com • 1026276544

勘が鋭い人は分かると思います。そう、

**理解していないから**

もちろん、アウトプットをしまくって丸覚えするのもアリです。それで上手くいくこともあります。

しかし、そういう人は少し捻った問題でつまずいてしまいます。

じゃあ、理解ってどういうことかというと、例えば、、

昭明太子 文選

というのを覚えようとしたとします。

たしかに、これ自体はすぐに覚えられます。

でも、この人はいつの人ですか？って聞かれたらどうですか？

分からないんですよ。

なので、これを覚えるときはこういう理解をします。

「昭明太子は魏晋南北朝時代の人で、学問に優れた。古代の名文集である「文選」をつくり、それは日本の平安文学に影響した。「万葉集」の中身も、文選に載っている文章を書いた人物のものが使われている。」

色々な情報が出てきました。一見すると余計な情報が多くて遠回りかも知れませんが、文選がどういう作品なのかが分かれば覚えやすくなり、平安時代の文学に伝わったと言うことは、その少し前くらいの

6世紀であることが覚えられます。この時代で学問に優れる人は家柄が良いですね。貴族です。

関連して貴族社会だったこの時代のことを勉強すると、**九品中正**とか、土地制度だったら**屯田制**だったり、連想ゲームのように広がっていくわけです。

関連付けられると人の脳は覚えやすくなります。ひとつにいっぱい知識がぶら下がっていた方がいいのです。

理解の大切さが分かってきましたか？これは、英単語とかでも一緒なんです。

これは実話なのですが、pier という単語が覚えられなかったとします。埠頭という意味です。

でも、覚えられなかったのは、埠頭という日本語の意味自体分かっていないからでした。同じ単語帳のなかで wharf という単語が出てきましたが、その意味も埠頭でした。

またでてきた、と思い、ようやく調べました。「港湾内で、船舶を横付けして旅客の乗降や貨物の上げ下ろしをするためのところ」という意味でした。



「なるほど～」と思い、私は埠頭と聞くと、情景が頭に浮かぶようになり、単語を覚えるのが楽になりました。

時間がたって記憶が消えても、埠頭のイメージがあることで、すぐに覚え直せました。

このように、イメージや関連というのは、暗記をするためにすごく重要なのです。

確かに、いちいち調べたりして、情報を加えるのは面倒です。しかし、その一手間をサボったせいで、多くの時間が失われます。



こういう言葉があります。

「人は秒単位で時間を節約し、

年単位で時間を無駄にする」

一手間を加えない人はいくらか時間を節約するかもしれませんが。しかし、暗記が上手くいかずに合格できず、1年という時間を棒にふるでしょう。

分からない、覚えられないと思ったら、理解してるか？と問いかけてみてください。

## 最後に

怪しいブログの、ケイトという怪しいヤツから受け取った、怪しいレポート。詐欺じゃねえかと思ったかも知れません。

でも、本質を押さえた**まとも**なものだったでしょ(笑)あなたはテクニックや考え方を知っていることで、他の受験生よりも、**一歩も二歩も先に行けるのです。**

また、このメルマガに登録した人には、最短距離で成績アップをしてもらいます。合格まで、歩くのではなく、電車に乗るでもなく、新幹線に乗ってもらいます。

新幹線では「時間」と「体力」を節約できます。

実際移動するときもそうですよね。

愛知から京都まで歩いてくる人はいません。新幹線に乗れば、体力もほとんど使わなければ、バスや電車みたいに腰が痛くなることはありません。しかも、40分ぐらいでつきます。

あなたには、「最短ルート」を歩んでもらいます。

最後の最後に！

簡単なアンケートに答えて私に送って下さい。

アンケートに答える！ ↓

<https://forms.gle/3iZehXyP751cnLtP6>

アウトプットしてくれたら、**自転車に乗りながら勉強する方法**をお教えいたします！（歩きながらでも使えます）

実践のモチベーションのなるように、メルマガを作り込んでおりますので毎日必ず読んで下さいね。あなたが暗記術をしっかりと実践してくれることを信じています。

最後まで読んでいただきありがとうございました！